

不適合情報

2022年4月13日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	南側66kV開閉所建屋脇のNo. 3排水水中ポンプ(浄化槽用)開閉器盤および開閉器盤下部の電線管に腐食を確認した。養生テープで電線管を仮補修済み。なお、開閉器盤内の端子は無電圧であり、供給先の調査を行い、開閉器盤の修理を検討。	2022/04/07	
2	4号機	火災監視システム(火災検知器と監視カメラとの連動システム)にカメラ接続不良が発生し、2022年4月10日の6時17分~6時20分の間、原子炉建屋地下1階、地下2階、地下5階の一部(27箇所)で、映像での監視ができていなかったことを確認した。調査の結果、通信用ハブの動作不良と判断。通信用ハブを交換し復旧済み。	2022/04/10	
3	7号機	原子炉区域給気隔離弁(A)駆動用空気配管継手部に、微少な空気漏れを確認した。補修テープにて仮補修済み。当該配管継手部を点検・修理。	2022/04/08	
4	7号機	フィルタベント設備設置工事において、設計内容と現場状況を確認していたところ、7箇所に技術基準に適合していない形状のフランジが取り付けられていることを確認した。技術基準に適合するフランジに交換。また、2箇所にフランジ形状は技術基準に適合しているが、配管耐震解析で用いた重量と実際に取り付けられているフランジ重量に相違があることを確認した。再解析を実施。	2022/04/08	